



残暑が厳しい毎日です

暑い夏が続いております。お盆前に少し荒れましたが、あとは雨も降らず残暑が厳しい毎日です。九州や石川など地域によっては、線状降水帯が発生し、豪雨となり、災害も発生しています。これからは台風が多く発生する時期で、豪雨による洪水や土砂崩れが気になります。万一の災害に備え持出品等準備をしておきましょう。



精霊舟流し(仏送り)実施

8月16日(土)伝統行事となっている精霊舟流し(仏送り)の行事がありました。寺総代や寺委員、初盆の家族関係者等が朝から製作し、



伝統行事を支えました。盆期間に迎えた仏様を海へ送り出す行事で、盆舟は近隣では類を見ない大きさで、

これからもこの行事を守っていかなければならないと思います。ただ、人口が少なくなったこともあり、送り出す観衆が昔に比べ、少なくなったように感じます。だんだん盆に墓参りをする居組出身者が少なくなったかもしれません。

浜坂道路 居組トンネル(仮称)工事説明会

8月21日(木)に婦人の家で浜坂道路Ⅱ期の居組トンネル(仮称)建設工事の工事説明会が開催されました。発注者新温泉土木事務所、施工者安藤・間・吉田・株本特別共同企業体で、区民の参加は16名でした。いよいよトンネルの掘削に係る工事の説明会で、工事は昼夜行われます。夜間は騒音等に配慮することとしており、予定での工期は令和10年1月末までです。開通は令和11年度となるようで、他工事もあり、長期間の工事となります。事故がないよう通行等十分注意しましょう。



人権推進強調月間

新温泉町では毎年8月を『差別をなくし人権文化をすすめる町民運動』の推進強調月間として、のぼりの設置、人権学習会、講演会等啓発活動に取り組んでいます。8月1日(金)には実行委員でのぼり立てやチラシ配布を行い、差別のない町づくりを目指しての啓発を行いました。



人権を考えるつどい開催

8月2日(土)に夢ホールで新温泉町主催で「人権を考えるつどい」が開催されました。人権標語・ポスター優秀賞作品表彰のあと人権講演会があり、今年は障がいのある人の人権をテーマに、モデルの葦



原海(あしはらみゆう)さんが『健常者と障がい者の間にある壁を壊すために必要なこと』と題して講演がありました。16歳で両足を切断したが、一度も苦痛を感じたことはないとして、モデル、タレント等として活動しており、これまでの活躍を話されました。

なお、人権標語・ポスターでは優秀賞とはなりませんでしたが入選された作品があり、居組では人権ポスターで浜坂西小2年の岸本鈴夏さん、人権標語で城ノ崎紗代さん、塩川嗣人さんの作品が展示されていました。岸本鈴夏さんの作品



居組地区人権学習会開催

8月8日(金)に婦人の家で『居組地区人権学習会』が開催されました。23名の区民の皆さんに参加していただき、『あなたのいる庭』という子どもの人権をテーマとした啓発DVD視聴し、その後町の人権啓発指導員である浜坂中学校の田中校長のDVDをわかりやすく解説した講話をいただきました。差別のない町をつくるため、一人ひとりの意識改革が大切ではないでしょうか。



居組ふれあい祭り開催

今年も8月13日(水)に地区グラウンドで「居組ふれあい祭り」が実行委員の皆さんにより開催されました。お好み焼きやかき氷、飲物など提供し、ビンゴゲームには200人を超える多くの区民や



帰省客、観光客に楽しんでいただきました。ビンゴには地区の事業所等から多くの協賛をいただき、イベントを盛り上げていただきました。ありがとうございました。

歴史の散歩道40 酒造業

変遷 江戸幕府は、酒造株を米と換貨しうる分業とした。酒造株は、米の量の上限を定める制度。

元禄10年(1697)頃、二方郡の5割が浜坂村に集中していた。

最初に見える文書は、延宝6年(1678)居組嶋屋七兵衛が徳兵衛に、酒造株103石を売渡したものの。(西垣千代蔵文書)

元禄10年(1697) 株改

株高と米高の格差が拡大すると、税収の減少が起こるので株改めを行う。

明和 9年(1772) 嶋屋徳兵衛 休株

享和 3年(1803) 西崎安左衛門 16石

天保 5年(1834) 西崎安左衛門が 須野谷五郎衛門へ 3石8斗8升を売渡

天保11年(1840) 小林久左衛門 酒造鑑札株1枚 100石

天保14年(1843) 株の制度が 鑑札制から免許制になり西崎安左衛門廃業

明治 6年(1873) 免許制へ

西谷商店の倉庫は、大正15年旧5月に新築された酒造蔵と判明。(平成23年5月調査;棟札)

(段秀和さん記)

※先月発行分で、文中「河邊 淳」は「河邊 醇」でした。訂正します。

居組地区敬老会

居組区では、9月15日(月;敬老の日)居組地区敬老会が開催されます。75歳以上の高齢者等



昨年の敬老会

を対象として実施されます。アトラクションなど楽しい一時となると思いますので、案内があればぜひご出席ください。

居組カラオケサークル会員募集

この度、有志で『居組カラオケサークル』を結成し、月1回程度地区公民館で活動することになりました。同サークルは、腹式呼吸で呼吸筋を整える、肺活量を維持する、誤嚥を予防する、ストレスホルモンを減少させるなど健康維持のため活動いたします。今後は、10名くらいまで会員を募り、9月から毎月最後の金曜日に活動します。ちなみに最初は9月26日(金)です。希望者は代表までご連絡ください。

連絡先は、小林正人さん(090-5019-9828)

酒井 浩さん(090-1678-2284)まで



9月の主な行事予定

- ◎3日(水)14:55~15:10 木谷宅前
移動図書館車来所
- ◎13日(土)8:30~ 公民館
浜坂西子ども教室
- ◎15日(月)10:00~ 地区体育館
居組地区敬老会
- ◎25日(木)13:30~ 公民館
ポーセラーツ教室
- ◎毎週金曜日 公民館
いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	206名(△1名)	(△8名)
女	245名(〇名)	(△3名)
合計	451名(△1名)	(△11名)
世帯数	229世帯(〇世帯)	(△1世帯)

※ △は減

【令和7年8月1日現在】

9

September

諸 寄

Moroyose-chikukouminkan

発行
第 351 号
令和 7 年 8 月 28 日
諸寄地区公民館

「久しぶりの 藍染め体験教室」を開催します。

【正方形の大判スカーフと（70C角）長方形のストール（約 52C×150C）を染めます】

と き： 9 月 17 日（水）午後 1 時 30 分～16 時

ところ： 赤崎公民館（旧赤崎保育所）

先着： 15 名様募集します。 9 月 8 日までに申

し込み下さい。（センタ掲示板記入か前田携帯まで）

見本はセンターに置いてあります

前田携帯（080-4692-4441）

両方作る方は 1500 円、1700 円お持ちください。

- ① 正方形の綿スカーフ 1500 円（70C 角）
- ② 長方形の麻混のストール 1700 円（52×150C）
- ③ また今まで学んだ方法、でそれぞれ自由な方法で染めて頂けます。
- ④ 今まで染めたスカーフ・ストールの染め時間が許す範囲で染めて頂けます。（1 枚 300 円）スカーフ、ストールどちらかでもいいですよ。

集合は漁港駐車場トイレ前 13 時乗り合わせて！



昨年引き続き諸寄地区人権学習会を開催しました。



【 講和の大森校長先生の説明も分かりやすかったですネ。
ありがとうございました。皆さんに感謝です。 】

今回の学習会の最初に DVD「あなたのいる庭」を視聴しました。テーマは「ネット社会におけるこどもの人権」です。社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしている子供たち、そして社会的養護下から自立したが、家庭からのサポートを得られずに生きる人たち（ケアリーバー）がいます。現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所をみいだせず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせる様、社会全体で支えていく「こどもの人権」について考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざしましょう。

諸寄区 ボランティア美化活動、毎月 最終日曜日 です。今月は 8 月 31 日 です。

午前 6 時 30 分から、約 1 時間の予定です。集合場所は

漁 港 駐 車 場 トイレ 前付近 集合です。

「健康ヨガ教室」9月の教室を開催します。



と き : 9月21日(日) 午後1時30分～

と ころ : 集落センター2階和室

講 師 : 田西美登里(新温泉町二日市)

参加費 : 500円

欠席の方のみ ご連絡ください。

連絡先 : 諸寄地区公民館 前田(TEL 82-0584)

携帯 080-4692-4441

生け花教室を開催します！ 新規 参加者募集



[7/8 前回の 生け花教室の様子]

と き : 9月6日(土) 午後1時30分～3時

と ころ : 集落センター集会室

講 師 : 伊森美佐枝さん

参加費 : 1,500円(花代)+500円

持ち物 : ①花器 ②花ばさみ ③新聞紙

申込期限 : 8月31日(土)欠席の方のみ連絡下さい。

申込先 : 諸寄地区公民館 前田(TEL82-0584)



ほっとサロンのご案内 新規 参加者募集



「みんなで楽しいひとときを！」

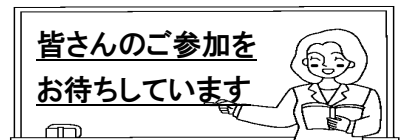
指導 : 宮脇由美 先生(多子)

9月26日(金) 13時30分～集会室より

「ちょっとコーヒーを飲みに・・・」と、気軽におこしく下さい。

楽しいですよ！どなたでもご参加いただけます。

[実費 100 円ご協力下さい]



「北前船寄港地・船主集落」心・寄せ合う諸寄

「諸寄砥石体験教室」開催します。

と き : 9月20日(土) 午後1時30分～3時30分

と ころ : 集落センター2階調理室(講義は和室)

講 師 : 明石工業高等専門学校 鍋島 康之 教授

(都市システム工学科)

参加費 : 500円(100円包丁、試し切りトマト代など)

持ち物 : 特になし(自宅包丁の持込み、諸寄砥石の持込み可)

参加者 : 10名(10組) ※親子での参加可

参加希望者はセンター掲示板前記入か前田携帯迄まで



「前田携帯 080-4692-4441」

かずらランプシェード体験教室（春來公民館）で開催しました。



7月29日、8月18日の2回春來公民館において、3年ぶりにかずらランプシェード体験教室を開催しました。みなさん初めての体験で、春來公民館女性委員を講師にマンツーマン指導で応援していただきました。かずらを選び、時間がかかるのが着物(布)と和紙の組み合わせ、そして布の織目や和紙のアイロンがけ、接着等手取り足取り教えて頂き、2回の教室で完成しました。文化祭作品展で皆さん見てくださいネ！

陶器づくり体験教室を開催しました。

5月から始まった陶器体験教室も4か月目を迎えました。岡田先生ご夫妻の熱心な教えで、花瓶、湯呑み、お皿等数点が完成しました。土のこね方、ろくろを使い方も皆さん少しずつ上達しています。本日は(8/21)風鈴作りに挑戦しました。



8月は差別をなくし人権文化をすすめる町民運動、強調月間です！



8月1日(月)、諸寄地区人権推進実行委員会で、7時30分より街頭啓発を行いました。啓発用の幟(12本)を設置したほか啓発チラシ、グッズを配布しながら、人権文化の推進について、区民の皆さんへPRしました。区の実行委員、各町内人権教育推進員、民生委員の方々を含め、暑い中でしたが、のぼりの設置、グッズの手配り12名のご参加になりました。ありがとうございました。

[8/1の人権推進実行委員の啓発活動の皆さん]

== 諸寄青二才主催による第8回盆踊り大会が開催 ==

多くのイベントで盛大に開催されました。

但馬浜坂ぶし・アロハフラ・山吹会
お菓子まき、そしてお楽しみ抽選会まで！



約600名の方の参加でした。沢山の区民の方に参加頂きました。青二才のメンバーの方、前準備も含め当日と15日のかたづけ等お疲れ様でした。多くの区民の方も楽しんでいましたネ、たくさんのイベント楽しかったです。夜店も楽しめましたヨ、ありがとうございました！ 8/14回開催

= 9月の公民館講座のご案内 =

ほっとサロン	26(金) 13:30～集会室
生け花教室	6(土) 13:30～集会室
陶器づくり教室	18(木)・25(木) 2回実施 14:00～岡田工房
西小子ども教室	27(土) 8:30～10:00 研修室
健康ヨガ教室	21(日) 13:30～ 2階和室
アロハフラ教室	13(土) 13:30～ 2階和室
藍染め体験教室	17(水) 13:30～ 赤崎公民館



習字教室 山本先生の指導を受け

その他・自主活動の教室

グラウンドゴルフ	(毎週 火木土日) 8:30～グラウンド
習字教室	(毎週土) 15:00～研修室
雪浜吟詠会	2・9・16・30(火) 13:30～研修室
山吹会	6・20(土) 13:30～集会室
諸寄砥石体験教室	9月20日(土) 2階和室&調理室
区民運動会	10月12日に予定しています。



西小子ども教室の授業風景！

※教室終了後は、みんなで綺麗に、
次の教室が気持ちよく使えるようにしましょう。



「8/15 精霊舟流し」今年は無事行われました！



18時開催時は、まだ暑かったですが、海は穏やかな天候に恵まれ執り行われました。ちょうちんと竹ササで飾り付けし、その後読経や焼香行い、故人や先祖の霊に手を合わせて供養。「西方丸」は船にひかれてゆっくり浜を離れ沖に向かいました。今年は来場者300名多かったですネ。

諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	485名 (△3名)	(△12名)
女	542名 (1名)	(△11名)
合計	1,027名 (△2名)	(△23名)
世帯数	476世帯 (△1世帯)	(△11世帯)

※ △は減

【令和7年8月1日 現在】

ひとつなみ

今年も昨年の暑さより高温で、5月から暑さは半端ない気がします。私もグラウンドゴルフをしていますが、昨年からは帽子を着用して頑張っています。今も日本の各地区で連日の猛暑日が報告されています。皆さんも昼間の外出は控え、家ではエアコンを利用しながら元気にお過ごしください。

お盆前に2日間ほど雨が少し多めに降りましたネ、農家の方や畑をしている方も、ホット一息、グラウンドも見ると雑草が緑色に、その後の気温はうなぎ登り、皆さんのおうちもお子さんなど帰省されましたか。8月上旬には、第107回夏の全国高校野球選手権が開幕、各地区47校が、連日キビキビした熱戦に一喜一憂されましたか。高校野球でも、5回終了時に10分間のクレンジングタイムで選手も水分補給、この暑さで中でも選手もスタンドの応援団も頑張っていました。沖縄尚学が春は2回の優勝。夏は初の制覇でしたね、実力を備え、きびきびしたプレーに観客や、私たちにも沢山の感動を届けてくれました。

皆さん、又、お元気な姿見せてくださいね、頑張ってこの夏乗り切りましょう。

おおば地区

公民館だより

令和7年9月号

猛暑、熱中症、大雨 毎日ニュースになっています

今年の夏も猛暑に次ぐ猛暑、本当に暑いですね。これからは異常な暑さの為の猛暑の暮らし方を考えなくてはならないと思います。

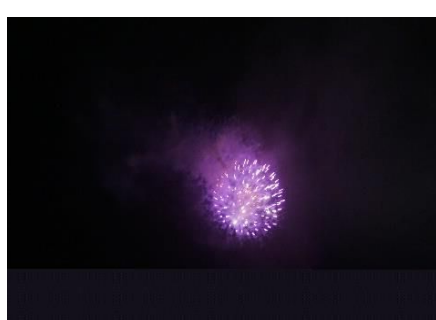
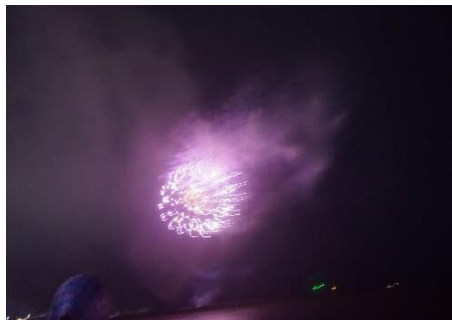
あと、2週間もすれば稲刈りが始まります。

農家の皆様方には大変暑い中での稲刈りになると思います。体調には十分に気を付けて頑張ってください。

公民館長 小谷 明

7月19日（土）～21日（月）川下祭りと花火大会がありました

7月20日（日）気温35℃を超える猛烈な暑さが少しだけ下がった午後8時、最初の花火が「ド。ドーン」と夜空に大輪の花を描いて始まった花火大会、今年も大勢の観客が浜坂海岸に集まった。私も暑さを忘れて夜空の芸術を楽しみました。



8月14日（木） 七釜地区で盆踊りがありました

8月14日（木） 私が七釜地区の盆踊り会場を訪れたのは夜の9時頃でした。会場には昨年よりもたくさんの方々が踊っており賑わっていました。夜10時に踊りは終わり、その後ビンゴゲームが始まりお客もさらに増え、会場は大変盛り上がっていました。



8月21日（木）大庭地区人権学習会を開催しました

例年、新温泉町では8月に「差別をなくし人権文化を進める町民運動」推進強調月間として、各地区・団体で人権学習会を開催しています。学習会のねらいは、差別や人権問題に対処して、正しい知識と認識を深めていただくことを基本としています。

学習会では人権啓発ビデオを視聴していただき、その後 新温泉町人権啓発指導員の株本先生（南小学校の校長先生）の講話を戴きました。

今年の人権学習会には各地区区長及び人権委員の方々約40名が参加しました。



ビデオを視聴する参加者



人権啓発指導員の株本先生です

当学習会の実行委員長（島田様）ありがとうございました。

9月の 公民館事業計画

書道教室	カラオケ教室
期 日 9月6日（土）、20日（土） 時 間 午前 9：00～ 場 所 三谷コミュニティーセンター	期 日 9月18日（木） 時 間 午後 7：30～ 場 所 岡田邸
メディカル・ヨガ教室	オカリナ教室 （ラブグース）
期 日 9月11日（木） 時 間 午後7：30～ 場 所 浜坂南小学校	随時 南小学校のオカリナ教室もよろしく お願いします。
和紙ちぎり絵教室	
期 日 9月10日（水） 時 間 午後 1：00～ 場 所 三谷コミュニティーセンター	

久斗山地区公民館だより



令和7年
9月号

8月28日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 この夏の猛暑は1898年からの統計開始以来、過去最高となり、全国各地で驚異的な高温となりました。群馬などでは40℃を超え、涼しいはずの北海道でも35℃を超えて40℃に迫る異常事態となりました。6月の梅雨明けからほとんど雨が降らず、畑も田んぼさえもカラカラです。8月10日から3日ほど雨の日がありましたが、お盆からまた晴れが続き日中は猛暑です。残暑の厳しさは年々増すばかりで、この暑さはいつまで続くのでしょうか？さて、全国各地でクマに人が襲われる被害が相次いでいます。山の野生動物は確実に増えており、クマも増えています。人里は魅力的な餌があり、秋は特に注意が必要になります。

【夏がくれば・・・遙かな尾瀬】

唱歌「夏の思い出」の歌詞にある“尾瀬”、は群馬、栃木、福島、新潟にまたがる湿原で、尾瀬国立公園に指定されています。関西から行くには車で10時間以上かかるので簡単には行けませんが、一度は行ってみたい憧れの地でした。今年の「加藤文太郎山の会」の遠征登山は尾瀬・至仏山(標高2,228m)で参加、7月終わりに行ってきました。一言、最高でした。ただ、歌詞にあるミズバショウの花はとっくに終わってました。



ニッコウキスゲ



尾瀬ヶ原湿原の木道にて。ミズバショウの花は春で、夏はニッコウキスゲの花が咲く（令和7年7月26日）

【夏だ遊ぼう！自然体験】

久斗山の夏を満喫する「自然体験」が、8月9日(土)午後1時から久斗山地区公民館で開催されました。町内の児童(幼・小・中)14人、高校生3人、それに大人(保護者、スタッフ、講師)を加えると総勢36人の参加がありました。開校式後はさっそく久斗川へ入って生き物採集、カジカやアカザ、ドンコなど清流に棲む魚が網に入り、大きなモクスガニも捕まりました。講師の解説を聞いて、久斗山の川の豊かさに納得です。時間いっぱい川遊びをして、次は晩ご飯作りです。飯ごうで米を炊き、野菜を切って、大鍋にシカ肉カレーが出来上がった頃はお腹ぺこぺこ。付け合わせは近くの畑で収穫したてのゴーヤのサラダ、デザートにスイカと桃。美味しすぎて、何度もお代わりしてお腹いっぱいになりました。腹ごなしに早めにナイトハイク。帰ってきたらクリーン作戦で来たときよりも綺麗に。最後はみんなで焚き火を囲み、自然体験の感想を話しました。朝から曇りで雨が心配でしたが終るまで持ってきて、この夏、最高の自然体験でした。



アカザ



カジカ



ニセノコギリカミキリ



さっそく川に入って生き物採集



シカ肉カレー、いただきま〜す！



【毎年恒例、8月は人権啓発月間】

新温泉町は平成17年の合併に際して「人権啓発推進条例」を制定しており、毎年8月は推進強調月間として人権文化をすすめる町民運動を展開しています。1日は午後4時から多目的ホールで「たそがれ」コンサートが開催され、ワグンやよさこいソーラン踊り、浜坂中学校の吹奏楽部による演奏がありました。その後、町内で啓発活動が行われ、各地区にのぼり旗が設置されました。29日は午後7時30分より、久斗山ふれあいセンターで「人権学習会」があります。



【毎日の元気の素！ラジオ体操】

夏休みの平日は毎日、朝の6時半から久斗山ふれあいセンターの前でラジオ体操が行なわれています。保護者を含めても10人に足りませんが、みんな元気に体を動かし、体操をします。また、7月26日は、久斗山・境子ども会は早朝より資源ゴミ回収を行いました。



【村人総出で河川愛護】

8月は村の行事が続けてあります。まず最初は3日(日)の早朝6時半から行なわれた「河川愛護」です。久斗川河川敷、村の上からつづらい橋まで約900mを草刈りしました。その他にも、お盆前ということで、西ノ谷の地藏堂までの道沿いと薬師堂前を草刈り。お疲れ様でした。



【故人を偲んで初盆供養】

お盆は、亡くなった故人やご先祖様をこの世にお迎えしてご供養します。当地では14日の早朝に墓参りをし、午後から初盆の遺影を祭壇に祀り、夜は村人に参ってもらって、ご供養します。今年の初盆は、4人の遺影が飾られ、午後7時頃から多くの人に参拝していただきました。



【村人総出で道路愛護】

草刈り作業の第二弾、17日(日)の早朝6時半から「道路愛護」として地区内の農道や町道沿いの草刈り等を行いました。シカの食害で以前ほど草は茂っていませんが、ホトケグサやワレバコなど忌避植物が新たに生えています。作業は1時間半ほどで終わりました。暑い中、ご苦労様！



○令和7年 9月の行事

- 13日(土) 「夜の鳴く虫と星空観察」(18:00~21:00 久斗山地区公民館)
- 20日(土) 浜坂東小学校 秋季運動会
- 25日(木) 「霧ヶ滝トレッキング〜秘境の渓谷！・・・〜」(9:00~15:00 上山高原エコミュージアム)
- 28日(日)~
29日(月) スマホ相談会 (9:00~16:00 新温泉町・久斗山地区公民館)
- 30日(火) 大杉神社 祭礼(宵宮)



2025/9/28(日) 上山高原エコミュージアム プログラム

桂の滝トレッキング

小又川渓谷には「シワガラの滝」「布滝」「尾の谷滝」などたくさんの滝があります。その中でも美しい道のり片道約1.5kmを歩くコースです。桂の滝は別名「腰折れの滝」とも言われ、女性のしなやかな姿を表現している美しい滝です。秋の紅葉を楽しみながらトレッキングを楽しんでみてはいかがでしょうか。



☆日 時 2025年9月28日(日)
☆場 所 海上地区 小又川渓谷
☆受 付 午前9:00~
☆出 発 ふるさと館 9:30~
☆コース 桂の滝
(10:00~14:00)
☆解 散 15:00ふるさと館

※道のりが険しいため上級者のコースです
★持 物 弁当・飲み物・雨具・トレッキングシューズ(又は長靴) 山歩きの服装等
★参加費用 大人 2500円
小学生 1000円
★定 員 先着10名

★申込み・問合せ
NPO法人 上山高原エコミュージアム
E-mail: uoyama-eco@yumenet.tn
TEL: 0796-99-4500
FAX: 0796-99-4601



モクズガニを捕まえた
久斗山では「おおがに」と呼び、昔から子どもらの川漁の重要な獲物であった。

四季の久斗山生物だより
モクズガニ (甲殻類)
鉄(はきみ)の背に濃い毛があり、藻の屑が着いているようなところが名前の由来。甲幅が五センチ以上の大きくなり、河口に川を下って、河口から海へ産卵します。孵化直後はプランクトンの時期を経て、子ガニはやがて川を上り成長します。寿命は五年程度。食用として、川漁の対象になります。

かつてに昔話 ちぎれ耳の大鹿 第五話 作、いっこう

野生の動物にとつて、人間が畑で作る白菜や大根、葱などの野菜は甘く、柔らかくて山の野草とは比べものにならないくらい美味でした。一度、味わうと又食べたくなり、人里は危険が多く、人間はもっと危険だと本能的には判っていても、山の食べ物が少なくなればなおさら人里に出るようになっていました。

おいらは昨晩、人間の村の近くに行ってみたんだ。そしたら、野菜はなかったけど、いい匂いのする黄色い粉が点々と盛ってあったんで、ちよつと舐めてみたら、とっても甘くて美味しかった。今夜もそこに行くけど、おまえも一緒にどうだい？」

母がいなくなつてからは、同じ群の母鹿から母乳を分け与えてもらい、乳房を共有していた義兄弟から、ちぎれ耳はそんな誘いを受けました。その夜、ちぎれ耳と義兄弟の二頭は群から少し離れ、山沿いの耕作放棄された畑に行くと、確かに甘い香りがする黄色い粉が点々と盛られています。粉を舐めると、青臭い草とはまったく違う甘くて芳醇な味が口に広がりました。盛られた一つを舐めきると、少し先に進んで舐め、舐めきると先に進み・・・ふと気がつく、四角い枠の奥へと甘い粉は更に続いていきます。その時、ちぎれ耳はふと、母が罠にかかった時に嗅いだ鉄と人間の嫌な匂いを感じ、後退りしました。義兄弟はお構いなしに、枠の中に顔を突っこんで粉を舐めると、さらに奥へと入っていききました。少し間があったと思つた時です。ガッシャーンとちぎれ耳の目の前、枠に金網の戸が落ちてきて、二頭を隔てたのです。それは米糠で動物を誘い込む箱罠でした。(つづく)



残 暑

お盆には、各地域で盆踊り、納涼祭など様々な行事が行われ大変賑わいました。帰省した同級生や幼馴染に久しぶりに出会い、懐かしく楽しい時間を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。

例年だと、お盆を過ぎると朝晩は涼しさが増してきます。8月23日は二十四節季の一つ「処暑」で、暑さも和らぎ次第に夜が長くなり秋の気配を実感する頃とされています。しかし、今年はまだまだ暑いですし農作業も忙しくなる時期でもあります、熱中症など体調管理にはくれぐれも気を付けてお過ごしください。



刈田納涼祭（8月9日）



子育てひろば（食育教室）

8月2日（土）に諸寄基幹集落センターで開催された「いずみ食堂」と並行して実施しました。多くの親子が参加し、いずみ会の皆さんから季節の野菜や地元の野菜、食品ロスなどのお話を聞きました。その後、調理の手伝いもしましたよ。

地域食堂（いずみ食堂）

8月2日（土）に諸寄基幹集落センターで開催しました。いずみ会の皆さんが準備してくださった夏野菜のサラダやお好み焼き、焼きそば、おにぎりが振る舞われ、参加した親子も準備を手伝い和気あいあいとした雰囲気の中でおなか一杯いただきました。なお、地域食堂（いずみ食堂）は、どなたでも利用することができます。



久斗グラウンドゴルフ同好会

8月の月例大会は、3日（日）に17人の参加で行いました。猛暑日で、午後1時にプレー開始だったので熱中症対策として、ラウンド毎に休憩して水分補給も行った無事終わりました。



次回は、9月7日（日）午前8時スタートで行います。（七理）

月例大会（8月3日）の結果

順位	氏名	打数	ホールイン
優勝	寺内 利正	49打	3本
2位	岡村 清一	62打	1本
3位	田中 豊子	62打	1本
4位	尾崎 敬子	62打	0本
5位	岡坂 伴子	64打	0本
6位	七理 義満	64打	0本
7位	越田 みつゑ	65打	0本

公民館関連事業のご案内



久斗地区人権学習会

今年度も「新温泉町差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」8月推進強調月間の取り組みとして、久斗地区人権学習会を開催します。

内容は、「社会におけるこどもの人権～こどもが安心して暮らせる社会の実現を目指して～」をテーマにした、人権啓発ドラマ「あなたがいる庭」の上映と、新温泉町人権啓発指導員によるお話で約1時間20分の予定です。多くの皆様に参加をいただき、人権意識の更なる高揚と誰もが誇りを持って暮らせる町・地域を目指しましょう。

日時 8月30日(土) 午後7時00分から8時20分

場所 浜坂東小学校 ミーティングルーム(体育館2階)

・ ・ ・ 浜坂東小学校すもう場 ・ ・ ・

こどもすもう教室・大会

日時 令和7年9月14日(日) 9:30～(受付8:30～)

場所 新温泉町浜坂東小学校相撲場

対象 2歳児～小学6年生

内容 新温泉町相撲連盟から相撲の基本を指導していただき、その後取り組みを行います。

ちゃんこ鍋、かき氷、ジュースのふるまい等もあります。

服装 体操服など運動の出来る服装でご参加ください。

問合先 いちごくらぶ(090-7340-9022) 久斗地区公民館
(TEL/FAX82-2962) 浜坂公民館(TEL82-4339)

主催 いちごくらぶ、但馬信用金庫 共催 新温泉町相撲連盟、
久斗地区公民館 協力 スポーツクラブ21 くとだに、新温泉町
青少年育成推進協議会、浜坂公民館、新温泉町いずみ会、株本建
設工業(株) 後援 新温泉町、新温泉町教育委員会、香美町、香美
町教育委員会、浜坂東小学校、浜坂東小学校PTA

参加者募集

… 参加申し込み …

下のQRコードからお願い
します。申込期限 令和7年
9月5日(金)



◇ストレッチ教室(対田)

リラックスし無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日時 9月22日(月) 9:00～10:30

場所 対田公会堂 2F 和室

講師 阿瀬宏太(柔道整復師)

◇地域食堂(いずみ食堂)

コミュニティづくりの一環として、いずみ会の皆さんが調理した食事を無料で提供します。

日時 9月14日(日) 11:30～13:00

場所 浜坂東小学校(すもう教室・大会と並行)

協力 いずみ会 他 対象 どなたでも可

久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田 283-1 (浜田)  久斗地区公民館
TEL/FAX 0796-82-2962 e-mail: kuto_tiku@yahoo.co.jp`

赤崎地区公民館だより

9月号



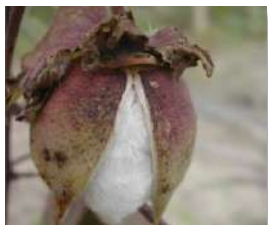
公民館HP

あかさき

題字 山基洞宗



歳時記



▶二十四節気：処暑 しょしょ 8月23日～9月7日頃

暑さが和らぐ頃。穀物が実りと同時に台風の到来する季節。

8月23日～8月27日頃 綿柎開（わたのはなしべひらく）

綿を包む柎（花のがくの部分）が開き始める頃。

8月28日～9月1日頃 天地始肅（てんちはじめてさむし）

ようやく暑さが静まる頃。秋雨前線が秋を運んできます。

9月2日～9月6日頃 禾乃登（こくものすなわちみのる）

稲穂はこぼれるように実り、色づき始めます。豊穰を祈るお祭りの頃。



▶二十四節気：白露 はくろ 9月8日～9月22日頃

草花や木に朝露が宿り、日中の暑さも和らぐ。だんだんと秋の気配が深まる。

9月7日～9月11日頃 草露白（くさのつゆしろし）

朝露が、白く涼しく見える頃。夏から秋への変わり目。

9月12日～9月16日頃 鵲鵲鳴（せきれいなく）

水辺を好む、鵲鵲の音が響きわたる頃。

9月17日～9月21日頃 玄鳥去（つばめさる）

春先にやってきたツバメが、暖かい南の地域へと帰っていく頃。



暦生活HP

お盆行事



▶8月13日 田井萬燈会・15日河原地蔵送り・御施餓鬼会



▶8月23日 赤崎地蔵盆花団子・指杭地蔵盆



▶8月24日 赤崎地区人権学習会を開催



社会的養護下から自立後、家族や社会から十分なサポートを得られずに生きる「ケアリーバー」の厳しい現状について初めて知りました。そして入所の主な原因が、親からの虐待であるという事に愕然としています。そして、但馬の児童養護施設がどこにあるのかを調べました。「知らなかった」ことは「無関心」と同じでした。もう少しいろいろ調べ、改めてまた書きます。

但馬の児童養護施設・乳児院・支援センター
社会福祉法人 南但愛育会HP
<https://www.nantanai.hyogo.jp/>

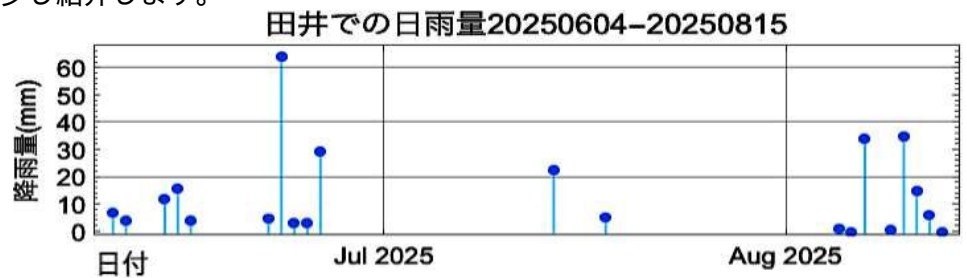


野良素人のつぶやき

▶ 有機100%をめざして～豊岡市の事例とEUの取り組み

今夏はまだ暑い日が続いていますが、すでに夏至から2ヶ月経ち、秋分まであと1ヶ月となりました。立秋のころから早朝の曇り気には秋を感じていました。処暑を迎え、そろそろ昼間の暑さも和らぐのかなと期待しながら、盆前に降ったような雨やそれを超えるような雨は勘弁願いたいと祈っているところです。そこで、本題に入る前に、今年6月4日から観測している降雨量について少し紹介します。

田井に設置した雨量計では、8月15日までの73日間の総降雨量は275.8mm、何らかの降雨が観測されたのは20日間で、最大は6月23日の64.6mmでした。時間最大降雨量は8月7日の午前6時までの1時間に26.4mmを記録しました。



さて今月は、前号でのいすみ市の事例を紹介する際、新温泉町の近隣のオーガニック・ビレッジに豊岡市があることに触れましたが、今回少し詳細に紹介します。また、国外での有機農業導入の事例も紹介します。

農林水産省は、令和元年8月「有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク」を立ち上げており、自治体向けセミナーを開催しています。豊岡市は2024年1月15日の全国集会で「コウノトリ翔ける郷で取組む環境創造型農業の推進」と題して発表しました。その中で、豊岡市での有機農業拡大のきっかけは「コウノトリの野生復帰」であり、そのコウノトリを復活させるために、最も変わらなければならなかったのが農業と指摘し、田んぼの生態系の頂点にコウノトリがいることから「生き物を増やすという明確な意思を持った米作りであると述べています。「コウノトリ育む農法」の栽培要件は表のとおりであり、早期湛水、中干延期、冬水田んぼなどの水管理が示されています。「コウノトリ育む農法」の作付け面積は、2023年度494.8haであり、総作付け面積の17%となっています。

「生きものを増やす」という明確な意思を持った米作り



2005年、おいしいお米とたくさんの生きものを同時に育む
「コウノトリ育む農法」として体系化

「コウノトリ育む農法」の栽培要件

区分		無農薬	減農薬
苗づくり	種子消毒	お湯	
	殺虫剤	不使用	
栽培	殺虫剤	不使用	
	除草剤	不使用	75%削減
	化学肥料	不使用	
その他	畦の除草	除草剤の使用禁止	
	水管理	中干延期、冬水田んぼ、早期湛水	

なお、この農法の推進にあたり、豊岡市、兵庫県、JAたじまが一体となって推進しています。コウノトリ育む農法を続けている農家の声が次のように紹介されています。

——10年以上前に行政から「コウノトリのために無農薬でお米を作ってほしい」とお願いされた時には、無理だと思った。それでも、コウノトリのことを勉強すると、田んぼの生きものを食べたコウノトリの体に農薬の毒がたまって中毒になり、卵を産んでもヒナがかえる力がなくなったことを知りました。そして、自分の子どもたちの未来のことを考えました。「同じことが人でもおこれば、自分が作ったお米のせいで、たくさんの人を不幸にしてしまうかもしれない。」 考えただけでいやでした。食べても絶対に病気にならないと、胸を張って言える米を作り、その結果、コウノトリも田んぼで暮らせたならええな、と思いました。私にとっては、手間は普通の農法と一緒にくらい。しかも農薬代がかからないし、この取組に共感し、応援してくれる人が高く買ってくれるから儲かる。なによりも、人の体に安全で安心。全部いいでしょう？だから、豊岡の田んぼが将来、全部無農薬の田んぼになって、安全なお米を地元みんなが食べられるようになると、いいのになあ。——

野良素人のつぶやき

▶ 有機100%をめざして～豊岡市の事例とEUの取り組み

この全国集会での発表資料の最後に、これからも「豊岡グッドローカル農業」を育て、広げていきます！と紹介されています。聞き慣れないので調べてみると、2015年農林業センサスで、豊岡市の農業経営者の年代構成は70歳代が約41%を占め、60歳代まで含めると約77%と、高齢化が顕著であり、このままでは、10年後には豊岡の農業を支える人材が圧倒的に不足し、衰退の恐れがあるとの状況を踏まえ、2020年3月に策定した豊岡市農業ビジョンでした。それは 小さな世界都市・「豊岡グッドローカル農業」ー持続可能で幸せを感じる社会をめざしてー と掲げられ、環境、経済および社会に関する12の要素から成っていますが、農業中心のビジョンであります。

「豊岡グッドローカル農業」の 12 の要素

環境	1.自然との共生	環境負荷が少なく、生き物と共生した農業
	2.地域の多様性	地域の歴史、地形や気候風土と調和した農業
	3.美しい風景	農地が農地として管理され、古来からの美しい景観が保たれる農業
	4.安全な暮らし	農地が持つ公益的機能の発揮による減災効果で、暮らしを守る農業
経済	5.誇りと責任	安全安心で高品質な食糧を供給するという誇りと責任感に満ちた農業
	6.持続的な経営	再生産可能な産業として儲かる農業
	7.先進技術の活用	イノベーションで、常にチャレンジする気概のある農業
	8.地域資源の循環	異業種と積極的に交流し、地域が賑わう農業
社会	9.心と体の健康	地消地産等により、農家も非農家も健康で生涯活躍できる農業
	10.対話と交流	地域の非農家や都市住民との交流で、地域を豊かにする農業
	11.魅力的な仕事	性別や年齢等にとらわれることなく、誰もが活躍できる農業
	12.世界にオープン	小さな世界都市・豊岡を、国内外を問わずに広く知らしめる農業

有機農業の導入促進についての国外事例は、「土が変わるとお腹も変わる」（吉田太郎著）に出典も含め紹介されています。「みどりの食料システム戦略」は、欧州の「農場から食卓戦略」を参考にし、2030年までに全農地の25%を有機に転換する目標を掲げています。国際有機農業運動団体IFOAM EUは、この25%の転換が可能であると楽観視していますが、その根拠にはデンマークの成功事例があります。デンマークでは、首都コペンハーゲンの影響により、一人当たりの有機農産物の年間購入額が344ユーロに達し、ヨーロッパ平均の84ユーロを大きく上回っています。また、有機農産物の市場シェアは過去15年で3.2%から12%に成長しています。これも世界記録です。

デンマークの成功の背景には、需要の増加を重視した政策があります。2011年に政府が公的機関の食堂で有機食材を60%使用するという「オーガニック・アクション・プラン」を掲げたことで、有機公共調達がフード産業全体の有機販売額を増加させ、レストランやホテル、ケータリング業界に強力な動機付けを提供しました。この結果、有機農業は主流となり、2011年から2019年にかけて有機農地は70%増加し、有機農産物の輸出も過去4年間で2倍に達しています。

<参考文献・関連情報>



■ 土が変わるとお腹も変わる／吉田太郎（著）
<https://tinyurl.com/45hc9xsu>



■ 有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク
<https://tinyurl.com/2e49xum4>



■ 令和5年度オーガニックビレッジ全国集会
～コウノトリ翔ける郷で取組む 環境創造型農業の推進～
<https://tinyurl.com/mpvtnr66>

参考文献の紹介

👉 土が変わるとお腹も変わる／吉田太郎（著）

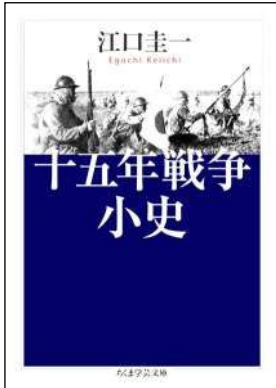


世界に広まる有機農業。本書は、最先端の研究を紹介しながら、土壌と微生物、食べ物、そして気候変動との深い関係性を根底から問いかける。世界各地で取り組まれる菌根菌を活かした不耕起自然農法や自然放牧での畜産の実践事例は、「一度失われた表土再生には何百年もかかる。化学肥料や有機堆肥がなければ農業はできない」という通説を見事に覆していく。

<https://tinyurl.com/45hc9xsu>

今月のおすすめ本

👉十五年戦争小史／江口 圭一（えぐち・けいいち）（著）



戦争は、誰によっておこされ、どのように展開したか。本書では、1931年の柳条湖事件の謀略に始まり、45年ポツダム宣言受諾と降伏文書調印によって終わった一連の戦争を「十五年戦争」と呼び、その曲折に満ちた過程と全体像を克明に描く。アジア覇権主義を掲げる日本軍部と対米英協調路線の宮中グループとのせめぎ合い、マスコミの報道によって国内で急速に高まる排外主義、アジア太平洋戦争へと向かう御前会議のありよう……。満州事変、華北分離、日中戦争、アジア太平洋戦争で構成される各部には年表、関係地図を付し、制度や組織の変遷、人事の系統図なども適宜配した。長年読み継がれてきた画期的通史。



webちくま 加藤陽子 解説
<https://tinyurl.com/3umkbcue>



菅野完 十五年戦争小史読書会
<https://tinyurl.com/49cra3hh>

- 日食・月食・日面経過（国立天文台暦計算室）
- 朔望（国立天文台暦計算室）
- 旧暦カレンダー（日時設）
- 二十四節気・雑節（国立天文台暦計算室）
- 六曜
- 地域祭事など
- 展覧会
- 赤崎4地区行事
- 地域行事
- 日本の祝日

9月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
●ビーチサッカーFESTA2025(浜小) ●浜坂北小・東小PTA奉仕作 先負 二百十日 旧暦7月9日 上弦	●小・中学校 始業式 仏滅 旧暦7月10日	田井いきゞ百歳体操 大安 旧暦7月11日	赤崎いきゞ百歳体操 赤口 旧暦7月12日	●子どもたちの手作り工夫作品展(町セ～9/12) ●人権セミナー(多目) ●宇都野学園 定例講座(多目) 先勝 旧暦7月13日	●浜坂高校 文化祭 友引 旧暦7月14日	●中学校 運動会 先負 旧暦7月15日
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
●子どもたちの手作り工夫作品展(町セ～9/12) ●ポッチャ競技大会(BG) ストビーブ作り牛の鼻輪投げ(牧公) 仏滅 白露 旧暦7月16日	大安 旧暦7月17日 望(満月) 舊暦月食	田井いきゞ百歳体操 赤口 旧暦7月18日	赤崎いきゞ百歳体操 先勝 旧暦7月19日	友引 旧暦7月20日	先負 旧暦7月21日	●道の駅 創業祭 ～9/15 仏滅 旧暦7月22日 ●10:00 酸とアルカリの科学/大自然の科学教室
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
●道の駅 創業祭 ～9/15 ●但馬牛クイズ大会・但馬牛映画観賞会(牧公) ●港村 八幡神社例大祭 大安 旧暦7月23日 下弦	●敬老祝賀事業 ●敬老の日サービスデー(ゆへらく館) ●久谷・三谷 まつり(久谷ざんざが通) 先勝 赤口 旧暦7月24日	田井いきゞ百歳体操 友引 旧暦7月25日	赤崎いきゞ百歳体操 ●用土 まつり 友引 旧暦7月26日	●シワガラの滝トレッキング(上山) ●町ぐるみ健診 宇都野学園大学院講座(多目) 先負 旧暦7月27日	●八田統一まつり(千谷郷獅子舞) 仏滅 旧暦7月28日	●浜坂北小・東小 運動会 大安 彼岸の入り 旧暦7月29日
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
●秋の交通安全運動 ●但馬牛クイズ大会・但馬牛映画観賞会(牧公) ●細田 まつり 赤口 旧暦7月30日	秋分の日 ●但馬郷獅子舞フェスタ(夢木) 田井いきゞ百歳体操 先負 秋分 旧暦8月2日	●住民交流人権講座(文化会館) 赤崎いきゞ百歳体操 仏滅 旧暦8月3日	●霧ヶ滝トレッキング(上山) 公民館だより発行 大安 旧暦8月4日	●いい風呂の日(ゆへらく館) ●戸田まつり 赤口 旧暦8月5日	●奥八田地区合同敬老会 ●浜坂・明星認定こども園運動会 先勝 旧暦8月6日 ●9:00 サステナブル釣り入門/たじま自然探検隊	
28日	29日	30日	1日	2日	3日	4日
●秋の交通安全運動 ●世界の但馬牛まつり(牧公) ●桂の滝トレッキング ●町ソフトバレーボール大会(浜小) ●福富・新市・辺地 まつり(福富郷獅子) 友引 旧暦8月7日	●七釜 まつり(七釜郷獅子舞) 先負 旧暦8月8日 上弦	田井いきゞ百歳体操 仏滅 旧暦8月9日	赤崎いきゞ百歳体操 ●古市・久斗山・正法庵・藤尾まつり ●温泉統一秋祭り(歌長太神楽) 大安 旧暦8月10日	●人権セミナー(すこやかへに) ●数久谷 秋まつり 中学校特別支援学級 合同学習 赤口 旧暦8月11日	●和田・熊谷 まつり(和田郷獅子舞)・合併20周年記念式典(夢木) 先勝 旧暦8月12日	●浜坂北小 PTA資源回収 友引 旧暦8月13日

赤崎地区公民館HP

<https://akasaki.site/>

赤崎地区公民館へのお問い合わせ

☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地

☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563

電話(携帯) 090 8233 0843

Mail akasakicc@icloud.com

メールアドレスQRコード➡



ミャンマーへの緊急支援をお願いします

ミャンマー地震 義援金 子どもNGO懐
 但馬銀行浜坂支店 普通
 4615178 ヒトトチキュウノキン 宛



ウクライナ緊急支援のお願い
 — いま、私たちができることをウクライナの人々のために —

小さなあの子が、戦禍から連れ故郷を後にする。
 小さかったあの子が、前線に行く。
 いま、ウクライナと周辺国で緊急に必要とされている支援とは、



ガザ緊急支援



令和7年
9月号



御火浦

三尾地区
公民館だより

発行

令和7年8月28日



残暑厳しき折、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

今年は立秋過ぎて一ヵ月過ぎようとしてますが、例年になく危険な暑さが続いています。、エアコンが無いと暑さが凌げません。いつまでこの猛暑が続くのか、外で働く方には過酷な日々が続いています。

お盆には身内・親戚の方が多く帰って来て三尾も人口が増え賑やかになってました、盆踊りも踊ってくれる方が多く、消防団の生歌で盛り上がりました！

台風発生も13号で九州はかなりの被害が出てますが、兵庫北部は多くの雨も降らず被害も無いですが、9月には台風の発生が予想されます、停電等に備え防災グッズを用意しておきましょう！

まだまだ暑い日が続いていますので、農作業、家の中でも熱中症に気を付けご自愛下さい。

8月・9月 公民館活動及び地区他行事



子ども会朝のラジオ体操風景



おはようございます！あいさつは
気持ち良く眠い目をこすって、元気
よく毎朝頑張っていました。

8月2日(土) 水産教室

青推協水産教室（漁業体験）

実年会・漁業者協力



朝開会式 あいさつに注意事項を
真剣に聞いて、いざ出航！



今年は沖海が少し波が有り、比較的灘での釣りでしたが、かなりの釣果！高級魚も釣り上げた様です。昼は料理してパーベキュー、ガソウの汁も頂きました。

夕方から夏祭り！今年は東小学校区のお友達も声をかけ、沢山の来場者で賑やかに行う事が出来ました！



8月8日 やすらぎの里慰問



ブルメリアのフラダンスと彩芭さんのダンスで皆さんほっこりした気分になったようでした。

8月20日 サンビーチ緑夜市



新聞記事になってました。

美方広域消防本部にて

小西裕也さん
感謝状贈呈式



ブルメリア・メアリーとなぜかインドネシアの研修生も参加で賑やかでした。

先日夜中に発生した、三尾港沖消波ブロックでの釣り客転落事故の際、消防隊の救助困難を予測して小西裕也さんが自ら「船出しましょうか？」と船で協力、二次災害の危険が有る中を短時間で要救助者を船着場まで搬送し無事に救助完了しました！

三尾区・三尾地区公民館より

今年度から11月に行なわれていた敬老会ふれあいのつどいが、9月15日敬老の日に実施します。

各団体の方・個人の演技を予定してます。

多年にわたり三尾地区に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う会です。多くの方のご来場をお待ちします。(開催の様子は来月号で)

人権学習会開催には、多くの方の参加ありがとうございました。

8月13日 仏迎え



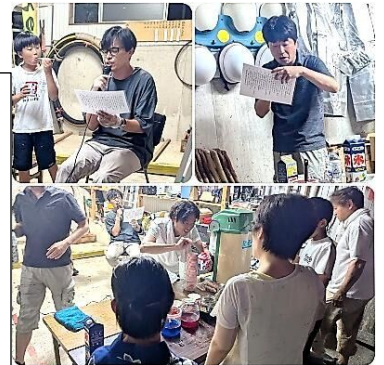
三尾地区の発展に貢献されご尽力頂いた5名の方が御逝去され初盆を迎えました。生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表し心よりご冥福をお祈りいたします。

盆踊りは、あの世から帰ってきたご先祖の霊を供養してお迎えして送り出す為に踊ります



二重三重と賑やかな二時間でした。

消防団主催の盆踊り なんと生歌の囃子での盆踊り！来年からは、CDの出番はなくなるかも！



8月公民館・各団体活動

随時 やまざくら・フラダンスレッスン

- 1日(金) たそがれコンサート(ブルメリア・メアリー)
- 2日(土) 御火浦青推協 水産教室・夏祭り
- 2日(土) 人権を考えるつどい
- 3日(水) 特養湯村慰問(ブルメリア)
- 8日(金) やすらぎの里慰問(ブルメリア・有志)
- 13.14.15 お盆・盆踊り
- 19・26(火) ポッチャ練習会
- 20日(水) サンビーチ緑夜市(ブルメリア・メアリー)
- 23日(土) 人権学習会(集会所)

9月公民館・各団体活動(予)

やまざくら練習・フラダンスレッスン

- 1日(月) 小中学校 始業式
- 4日(木) 人権セミナー(多目的)
- 6日(土) 浜坂中学校運動会
- 7日(日) ポッチャ大会(体育センター)
- 15日(月) 三尾地区敬老会ふれあいのつどい
- 17日(水) メディカルヨガ教室
- 20日(土) 東小学校 運動会
- 23日(火) 麒麟獅子フェスタ(夢ホール)

春來地区公民館だより

春來



9月

令和7年8月20日

第87号

(文責 田中篤幸)

夏休み

夏休みど真ん中！！



第17号です。7月27日（日）に開催した、第1回「木の枝工作教室」の様子を紹介します。たくさんの作品ができあがりました。



カラオケ習会（6/10、7/8）



いきいきサロン（6/17、7/16）



たこやき
パーティー⇒

ランプシェード教室（6/15）



リメイク展示会（7/12、13）



↑みあけ交流館
奥八田地区にある交流館でリメイク作品に魅せられました。来年度、企画展示室に展示します。

企画展、今後の予定など

★今後の予定★

R7年

8～9月 切手アート展と「木の枝工作教室」作品展（開催中）

※7月27日に開催した教室の作品展

10～11月 中村光徳遺作 切り絵展（予定）

12月～R8年3月（休館）

R8年以降の予定等

4～5月 短歌作品展（予定）
福井弘子 氏

6～7月 絵画作品展（予定）山西周二 氏 ※福井哲也 氏 鉄道写真展（計画中）

※小谷 定 氏 絵画作品展（計画中）

※なっちゃんのリメイクの会 着物のリメイク展（計画中）★裏面参照

※田中初子 氏 絵手紙展（計画中） ※阪本善行 氏 但馬の先人（計画中）

※松崎直樹 氏 子どもの作品展（ポスター、デザイン）（計画中）

「木の枝工作教室」

★今年度、春來地区公民館にて、新温泉町内の小学生を対象に教室を実施してまいりました（土台は田中彰氏より寄贈⇒）

○第2回「木の枝工作教室」

9月6日（土）

新温泉町ふるさと再発見教室として

○第3回「木の枝工作教室」

10月4日（土）

新温泉町ふるさと再発見教室として



春來の自然

「シャクヤク（芍薬）」



用の花にこの花が使われました。上の言葉は歌舞伎から生まれたそうです。また漢方薬の生薬の使い方を表現した言葉とも言われています。

「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は合の花」。

6月1日の地域敬老会にて、装飾

「タニウツギ（ベニウツギ）」



田植えの時期に花が咲くのでタウエバナ（田植え花）とも呼ばれています。

春來ではこの時期に普通に道沿いに咲いています。ウツギは漢字で卯木または空木と書きます。小枝の中が中空（空洞）になっているのが特徴です。

あっちゃんの夏休み（17）「夏休みに大学生が・・・」

前回、紹介した講堂のことを書いている時に、ふと思い出しました。

私が小学校の中学年の頃、夏休みを利用して、大学生のお兄さん、お姉さんが5、6人合宿に来たのです。

泊まる場所は、旧公民館でした。かれこれ一週間ぐらいは滞在したでしょうか。小さい「あっちゃん」にとって、大学生は大きな異星人に見えたことでしょう。

そして、ある事件がおこります。彼らは（もしかしたら美術大の学生かもしれません）、おきみやげに講堂のすべてのガラス窓にカラフルな絵を描き残したのです。

もちろんのこと、校長先生の許可は取ったものと思われそうですが、それは、それは見事な作品でした。絵の内容は覚えていませんが、赤・青・黄色の三原色をふんだんに使い、まぶしくて、教会のステンドグラスのような作品でした。（教会にステンドグラスがあることを知ったのはずっと後のことです。）



一番驚いたのは、ガラス窓の一番上にも作品を描いたことです。はしごを使ったのですが、たれてしまう絵の具を片手に苦労したことでしょう。しばらくはそのままになっていましたが、ある日を区切りに、この絵を全校生で消すことになります。とっても大変な作業でした。



ななむら

第122号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

令和7年8月1日現在

世帯数：516世帯

人口：男 610人

女 698人

計 1,308人

『果樹栽培講座』を開催しました!

7月25日(金) 照来地区公民館において、飯野の中井俊明さんを講師にお招きし「果樹栽培講座」を開催しました。11名の参加がありました。

近年、庭先で鉢植えの果樹を栽培されている方が多いという話を耳にするようになり、専門的な果樹栽培ではなく、誰にでも気軽に楽しく果樹が栽培できるような講座はできないかと、中井さんに相談したところ快く引き受けていただき、今回の講座開催となりました。

中井さんの意向で、最初に質問用紙を配付し、講師が話しをしている間に話しの内容や普段疑問に思っていること等の質問を書いていたいただき、話しの終了後、その質問に答えていくという方式としました。何と驚くことに11人全員から20ほどの質問がありました。また、講座終了後も熱心に質問されている方もおられました。

内容は、退職後に自分の果樹をつくるのが夢だったお話しから始まり、色んな果樹栽培に挑戦したこと、健康によく美味しいもの、勝負の早いものをつくろうと思ったことなどお話しいただきました。

当然ですが、果樹栽培の基本や栽培する楽しさ、加工品等についてもお話しいただきました。

質問コーナーでは、『今後、照来で栽培しやすい果樹は何か』という質問に、温暖化が進み「ミカン」が栽培しやすくなるのではないかとということでした。

また、「お店で販売されている果樹の多くは、完熟していないものが多く、少し味が落ちる。」と言われました。何故かという、「果樹は完熟しているものが一番美味しいから。」ということです。だから、自分のところで果樹を栽培するのだと。

確かに家でつくっている果樹は、完熟しているものを食べるためか美味しいと感じます。



「親子で星空観察会」を開催!

8月5日(火) 照来地区公民館において、照来小学校の児童及び保護者を対象に『親子で星空観察会』を開催しました。この事業は、照来地区青少年育成推進協議会との連携事業として毎年行っているもので、今回は児童保護者合わせて15名の参加がありました。

講師は、昨年と同じく豊岡市日高町の星の案内人「星ソムリエ」の飯田浩規さんをお願いしました。

この日は、あいにくの雨で開会前に雨が上がったものの、曇り空のため室内での講座となりました。

飯田さんもこうした対応に慣れているのか、内容等工夫され途中なぞなぞ等も交えながら子どもたちとやりとりをしていました。

話しは、夏に見られる星座の話でしたが、中には子どもたちには少し難しいのでは思う話もありました。しかし、さすがに興味のある子どもたちが来ていたのか、わかっている様子でした。

飯田さんが「人工衛星が地球を回っていて、見ることができますよ。」という話しをすると、子どもたちは興味深く聞き入っていました。そういう姿を見ると、やっぱり子どもたちには外で星を見せたかったなと残念な気持ちになりました。

保護者の方からも「昨年は人工衛星や流れ星が見れたそうですね。」と言われ、保護者の方も同じ思いなのかと感じました。



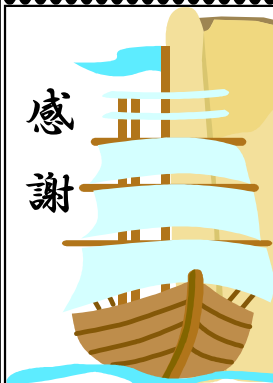
今後 照来地区で開催される 主なイベント

照来の小さな文化祭! (照来っ子フェスティバルと共催!)

- 日時：令和7年11月15日（土）～16日（日）
（照来っ子フェスティバルは15日のみ）
- 場所：照来小学校 体育館他

今年も、皆さんからの作品を募集しますので、今から作品の準備をお願いします。
展示できるものであれば何でも結構です。

感謝



照来地区公民館には駐車場がなく、いつも事業があるときには、長谷坂縫製さんの駐車場をお借りしています。
長谷坂縫製さんからは、「どうぞ使ってください。」と言われ、遠慮なく使わせていただいておりますが、本当に助かっています。
長谷坂縫製さんのご厚意に感謝、感謝です！



照来地区敬老会

- 日時：令和7年9月15日（月）
午前10時00分 開会
- 場所：照来小学校体育館
- 内容：開会行事&アトラクション

照来ふれあいフェスティバル

- 日時：令和7年10月12日（日）
午前8時30分 開会式
- 場所：健康公園グラウンド
- 内容：グラウンドゴルフ

ぐるっと照来！スタンプラリー

- 日時：令和7年10月13日（月）
午前8時15分 開会式
- 場所：照来地区公民館前（開会式）
照来7集落（各区公民館）
- 内容：照来地区公民館をスタートし各集落の公民館に置いてあるスタンプを押し、照来の風景を眺めながら帰って来るといふもの。

照来の歴史（76）『名牛「茂福号」』

茂福号は、熊波系の基幹種雄牛として活躍し、ふき蔓の造成と但馬牛の改良に大きく貢献をした名牛です。
茂福号は、昭和23年3月に旧照来村多子で、種雄牛「茂光」と宮脇常助氏の所有する「つね美」との交配により生まれ、種雄牛候補として保留されました。茂福号は、育成時から発育が良く、品位にとみ、特に皮膚の質は良好でした。このため、昭和25年度に県有種雄牛として購買され照来村種付所に繋養され、照来地区で良く交配され、ふき蔓の造成に用いられました。

昭和29年に島根県で開催された和牛審査特別研究会で、顔品、骨しまり、皮膚被毛きわめて優秀であると賞賛されました。

供用期間は、昭和25年4月1日から昭和38年12月までで、この期間の産子数は、1,586頭で、その内登録頭数は637頭でした。生産された子牛のうち、育成されて種雄牛として活躍したものに「茂金波」、「雅波」、「光広波」などがあります。

この石碑は、ふき蔓牛組合により茂福号の功績を記念して、昭和34年12月に桐岡の旧照来小学校前（写真左）に建立され、平成13年に現在の但馬牧場公園内（写真右）に移設されたものです。

なお、茂福号の死後、その骨格標本が作製され、中辻の牛加美神社に保管されていましたが、県立但馬牧場公園の但馬牛博物館開設に伴い、同博物館に移管・展示されています。

（新温泉町ホームページより）



【ふき蔓】

ふきという優秀な牛の系統で但馬牛の三大蔓牛の一つ。

【蔓(つる)】

優れた特徴を確実に遺伝させる家系のこと。



7月27日（日）の早朝より、各区役員さんが中心となり八田地区公民館と体育館、八田防災広場周辺の環境整備をされました。八田地区公民館の周りも普段なかなか手の行き届かない所まで大変きれいにしていただき、9月からの公民館事業を安全に気持ちよく実施できます。公民館活動を支えていただいている多くの方に感謝しながら、今後とも事業推進に努力したいと思っています。ありがとうございました。

さて、8月末になりましたが残暑厳しい日が続いています。八田地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

地域内を回っておりますと、収穫を待つ稲穂が黄金色に豊かに実り、刈り取りの準備はできつつあるようです。24日に千原区で稲刈りをされていた高垣さんにお聞きすると「雨が少なく心配しましたが、実りも良く収穫が楽しみです…」と話しておられました。この便りが届く頃には稲刈りも最盛期を迎えていると思いますが、暑い中での作業です。どうぞ健康安全に気をつけてください。



八田地区ふれあい納涼大会



今年のふれあい納涼大会は8月16日（土）に開催されました。会は公民館バンドのオープニング演奏で始まり、新温泉町長をはじめ3人の方のご挨拶があり恒例の盆踊りへと進んでいきました。会場の八田コミセン駐車場には、オープニング前より子どもから大人まで多くの皆さんにご来場いただき、大変盛り上がりました。

また、各区の盆踊りや納涼会も行われて、帰省で地元に戻って来られていた皆さんも一緒に楽しい時間を過ごしておられたようです。それぞれの地域行事で計画から準備・進行までお世話になった各区の役員や青年団の皆さん、ありがとうございました。



【鐘尾区の納涼会より】

「但馬牛とひまわり迷路の夏」から



7月23日から8月3日にかけて開催された「但馬牛とひまわり迷路の夏」(八田地区活性化プロジェクト主催)は、町内外から750名の方にご来園いただき、たくさんの皆さんに楽しんでいただきました。期間中にほとんど雨が降らず「ひまわり」を心配しましたが、最終日まで咲き続けてくれました。また放牧していた「但馬牛」も、猛暑の中でしたが牧草を食べながら元気に過ごしてくれました。地区公民館担

当の「フォト・短歌コンテスト」は、現在入賞作品の審査に入っています。応募された皆さん、結果を楽しみにしててくださいね。12日間の期間中スタッフの方やボランティアの皆さんに大変お世話になりました。ご協力に感謝いたします。以下はご来園いただいた方のコメントです。

暑い中でしたが楽しかったです。スタンプラリーもクイズも子供が飽きない内容でよかったです。また来年もありましたら是非参加したいと思います。

スタッフの方が親切に対応してくださり但馬牛についても説明していただきとてもよかったです。目的の「ひまわり迷路」も思った以上に楽しめました。

夏のひまわり迷路、思い出になりました。これだけたくさんのひまわりにびっくしました。新温泉町の各地域がこの但馬牛とひまわり迷路イベントのように知恵を出し合って動くことが大切だと思いました。ありがとうございました。

公民館からのお知らせ

8月23日(土)相場博明先生(慶應義塾名誉教諭)をお招きして、この度新種のチョウ化石と認定された**カミタニオニミスジ**についてご講演いただきました。講演後に「おもしろ昆虫化石館」に移動し、保管展示されている化石を実際に見ながら詳しく説明していただきました。

右の写真のように顕微鏡でよく見えるように展示されていますので、皆さんも是非ご来館ください。



「新温泉町のスマホ相談会『“わからない”』を解消しましょう」が八田コミュニティセンターを会場に開催されます。期日は9月30日と10月1日の両日で参加費は無料です。詳細につきましては別紙チラシでご案内しておりますが、日頃操作で困っておられることなどを気軽に相談できます。内容等をご確認の上、お手持ちのスマートフォン・携帯電話を持参し、都合のよい時間帯にお越しください。

みあけ 41号

奥八田地区公民館 令和7年8月28日

残暑お見舞い申し上げます。衰え知らずの今年の残暑 皆様お変わりなく元氣にお過ごしでしょうか 夏の疲れが出やすい頃と申します。まだまだこの暑さも当分続きそうです。そろそろ 稲刈りも始まります。くれぐれもご無理をされず お体をどうぞご自愛ください。

秋の七草はご存知ですか・・・おみなえし・・・すすき・・・ききょう・・・なでしこ・・・ふじばかま・・・

くず・・・はぎ・・・秋の七草は、食べて無病息災を願う春の七草とは異なり、鑑賞して楽しむのが「秋の七草」です。秋の七草の覚え方は、いくつかありますが、**お・す・き・な・ふ・く・は**をご紹介します。各植物の頭文字を覚える方法です。鑑賞用だけでなく、薬草としても利用されている秋の七草を覚えて、秋をより深く楽しんでみましょう。覚えているとちよっと自慢出来るかもしれませんね(笑))

お盆・・・少し調べて見ました。正式には「猛欄盆」といい、古代の読み方「ウラバナ」を漢字にあてはめ、さらに短く読んでいる言葉です。お盆の時期、各家庭に故人の霊が帰って来ると言われ、お供えや提灯を飾って霊をお迎えし、もてなし、お見送りするまでの一連の行事を行うのがお盆。旧暦の頃のお盆は、7月15日を中心に13日に迎え火、16日に送り火を行っていました。新暦になると、お盆の期間が農作業の繁忙期と重なるため、1月遅れの8月13日から16日にお盆をするところも多くなりました。現在も地域によってお盆の時期はまちまちです。お墓参りは、故人をしのんで冥福を祈り、感謝の気持ちを伝えると共に全てのご先祖様に対しても日々の感謝を伝え、これからの家族の幸せや健康を願うためのお墓参りです。お子さん、お孫さんと一緒にお参りすることで、感謝の心や家族への思いやりの心を育むことに繋がりますね。

ひまわり迷路に行ってきました・・・

私は、ひまわりの花が大好きです。夏を代表する花、大輪のひまわり、何と何と今年、宮脇で「但馬牛とひまわり迷路の夏イベント」が開催されたのです。ひまわりは、大人の背丈ほどに育ち、見事、迷路完成・・・八田地区活性化イベント、少子高齢化で人口減少が進み農業の担い手不足などで、年々、休耕田が増える中、岡田区長、公民館長、地域おこし協力隊、社会福祉協議会、集落支援員などなどが、立ち上げ実現したイベント。しかし、成功の裏にある今年の猛暑、水不足とご苦労は、回り知れず、大変だったと予測出来ますが、私たちの故郷但馬を愛する皆さんの思いが、ひしひしと伝わる本当に素晴らしい企画でした。何と7月23日～8月3日までの期間訪れた人は、760人とお聞きしました。大成功に(拍手)ひまわり迷路を楽しみ、景色を満喫したこのイベント、この素晴らしい企画を次の世代に残して行きたいなあと思いました。来年も、    ひまわりの大輪にで会えますように   

ここで、短歌を一句

ひまわりの 迷路に集う仲間らの ふる里愛する笑顔まぶしい 初子作

* 受付に短歌募集の箱があり、お友達が受付をされていて一句どうぞのお誘いにへたくそですが詠みました。

来年は、是非とも、

皆さん ひまわりに会いに行行って見て下さい。    

   ひまわり迷路



9月の予定

健康麻雀教室 5・12・26 日(金) 8:30

習字教室 20 日(土) 9:00

リメイクの会 13 日・(土) 9:00 *第4土曜日、27 日は敬老会

グラウンドゴルフ練習会 8・22 日(月) 8:30~雨の日はボッチャ練習

歴史講座 21 日(日) 9:00 お楽しみ?)

* 歴史講座 8 月分の 24 日を 31 日に変更しました。31 日(日) 9:00

第 30 回石橋たらい漕ぎ競争 8 月 9 日(土)

今年も石橋たらい漕ぎ競争は、連日の猛暑を吹き飛ばすように涼やかな風を運んできてくれました。昨年、私事ですが、孫たちが参加させて頂き、たらい漕ぎ競争の虜になり、「たらい漕ぎ競争に今年も出たい。」と夏休みの一大イベントになりました。雨が少なかつたので、「水量はどうか。」と心配しましたが、何のその、楽しんで皆さんたらい漕ぎ競争に挑戦していました。こぐ人も、応援する人も暑さ忘れ、池から吹く心地良い風もたらい漕ぎ競争を応援しているかのようでした。

梅干しの種飛ばし、豆腐(冷奴)の早食い競争・・・どの競技も見てるだけでも楽しかったです。孫たちの感想は、言うまでもありません。「ばあば、来年も参加したい。楽しみやわ〜。」です。もちろん、おもてなしの甘いスイカ、冷たいおそうめんは、絶品、是非とも来年は、皆さんもご参加下さい。お勧め 真夏のほつこりイベント 間違いなしです

たらい漕ぎ競争関係者の皆さま 暑い中お疲れ様です。楽しかったです。

がんばれー たらい漕ぎ競争(^ω^)・・・

豆腐の早食い競争・(^ω^)・・・

